



春のホットケーキ

by Nami Sasaki

なが なが さき ちい ひかり み ひかり あたた あか
長い長いトンネル¹の先²に、小さな光が見えました。その光は暖かくて、明
るくて、良いにおい³がしました。シマリス⁴くんは、その光に向かって⁵走り出
しました。だんだん光が大きく、そして強くなって…

め さ へや まど あか
はっと⁶目を覚ます⁷と、そこはシマリスくんの部屋でした。窓からは明るい
たいよう み とり たの な
太陽が見え、鳥たちが楽しそうに鳴いて⁸いました。

ほる
「ああ、あれは春だったんだ。」

とお と お
シマリスくんは大きなあくび⁹をすると、ベッドからぴよんと飛び下りました。

ほる ほる なが ふゆ お い ほる
「春だ春だ！ついに長い冬が終わったぞ！うーん、良いにおい！春のにおい

お
だ！シマリスちゃんは、もう起きたかな¹⁰？」

そと で もり ほる せかい
外へ出ると、森はもうすっかり春の世界¹¹になっていました。

ゆき か みどりいろ くさき まわ
雪はなくなり、代わり¹²に緑色の草木の周り¹³を、ちょうちょ¹⁴がひらひら¹⁵と

はな
ダンスをしていました。カラフルな花がとてもきれいでした。

き き あいだ と いえ む
木と木の間をぴよんぴよん¹⁶飛んで、シマリスちゃんの家へ向かいました。

ほる ほる き
「シマリスちゃん！春だよ！春が来たよ！」

「おはよう、シマリスくん。」

ねむ こえ あ
まだ眠そうな声がして¹⁷、ドアが開きました。

1 トンネル: Tunnel

2 さき: hier: Ende

3 におい: Geruch

4 シマリス: Streifenhörnchen (hier ein Name)

5 むかう: losgehen auf

6 はっと: plötzlich (für aufwachen oder bemerken)

7 めをさます: aufwachen

8 なく: singen (Vögel)

9 あくびをする: gähnen

10 かな: ich frage mich, ob...

11 せかい: Welt

12 かわりに: stattdessen

13 まわり: Umgebung, Nähe, Nachbarschaft

14 ちょうちょ: Schmetterling

15 ひらひら: flatternd

16 ぴよんぴよん飛ぶ: herumspringen

17 こえがする: eine Stimme hören

「おはよう！^{ひさ}久しぶり^{げんき}¹⁸！元気だった？」

「うん、^{ねむ}けどまだ眠いわ…^{なか}お腹も空いたし。」

その時、^{とき}シマリスくんのお腹がぐーっと鳴りました。

^に二匹^{ひき}¹⁹は^{わら}クスクス²⁰と笑うと、

「^{なに}何か食べようよ！^{なに}何が食べたい？」

^いと言いました。

「うーん…^たホットケーキ²¹！ホットケーキが食べたいな！」

「^{はる}ホットケーキか！^ひいいね！^た春のお日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、
あったかいホットケーキを食べようよ！」

「^{もり}でも森のカフェは^しきつとまだ閉まってるわ。^{じぶん}自分たちで^{つく}作らなきゃ。」

「^{ざいりょう}そうだね…でも材料²²がないね。」

シマリスちゃんは、^{すこ}少し^{かんが}考えると、^{わら}にっこりと笑っ^いて²³言いました。

「^{だいじょうぶ}大丈夫！^{かんが}いい考えがあるわ！」

シマリスちゃんは、^{ちか}近くの^は葉っぱ²⁴を^{まい}5枚^と²⁵取って、^{なに}何か^かを書きました。

^{はる}春のホットケーキパーティー

^ひお日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、^{つく}あったかいホットケーキを作ろう！

^{にちじ}日時：^{きょう}今日

^{ばしょ}場所：^{いえ}シマリスくんの家

^{ねが}お願い：^{ざいりょう}材料^もを持ってきてください

18 ひさしぶり: lange nicht gesehen!

19 ひき: Zählwort für kleine Tiere

20 クスクスと笑う: kichern

21 ホットケーキ: Pfannkuchen

22 ざいりょう: Zutaten

23 にっこりと笑う: lächeln

24 はっぱ: Blatt (vom Baum)

25 まい: Zählwort für dünne Dinge (Papier etc.)

「ね？葉っぱの招待状²⁶よ！」

「これをどうするの？」

「いいから²⁷付いて来て²⁸！カシの木²⁹に行くわよ。」

シマリスくんたちは、大きなカシの木にやって来ました。一番上まで登ると、春の森がよく見えました。

シマリスちゃんは大きく息を吸うと、

「春風さーん！！」

と呼びました。

さわさわ³⁰と葉っぱが揺れて³¹、春風さんがやって来ました。

「やあ、シマリスくん、シマリスちゃん。久しぶりだね！」

「おはよう、春風さん！」

二匹は元気に答えました。

「あのね、お願いがあるの。今日ホットケーキパーティーをやるから、森のみんなにこの招待状を届けて³²欲しいの。」

「ホットケーキ？」

春風さんは不思議³³そうに聞きました。

「うん、僕たち、冬の間寝ていたから、お腹がペコペコ³⁴なんだ。」

「森のみんなとホットケーキを作りたいの。お日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキ。」

「それは素敵³⁵なアイデアだね。分かったよ。僕に任せて³⁶！」

26 しょうたいじょう: Einladungskarte

27 いいから: hier: "du wirst schon sehen"

28 ついてくる: mitkommen, mitgehen

29 カシのき: Eichenbaum, Eiche

30 さわさわ: raschelnd, rauschend

31 ゆれる: schwanken, schaukeln

32 とどける: schicken, senden

33 ふしぎそうに: verwundert; ふしぎ: Wunder, Mysterium, Rätsel

34 おなかがペコペコ: Hunger haben (eher für Kinder)

35 すてき: großartig, toll, fabelhaft

36 まかせる: etw. jemandem überlassen/anvertrauen

「ありがとう、春風さん！」

「後で僕も行っても良い？」

「もちろん！」

「じゃあ、またあとでね！」

春風さんは葉っぱを持って、ぴゅっと³⁷行ってしまいました。

「さあ、お家に帰って、みんなが来るのを待ちましょう。」

シマリスさんの家に着くと、二匹はお茶をいれて³⁸、テーブルに座りました。

みんな来てくれるかな³⁹？

コンコン。

ノック⁴⁰の音⁴¹が聞こえました。

「まあ、早いわね。もうお客さ⁴²んよ。」

「はい、今行きます！」

シマリスくんはドアを開けました。そこにはうさぎ⁴³さんが立っていました。

「おはよう、シマリスくん！ 招待状 ありがとう。」

「おはよう、うさぎさん！ 来てくれてありがとう。」

「招待状 をもらってすぐに、急いで⁴⁴走ってきたよ。もうみんな来てる？」

「ううん、うさぎさんが最初⁴⁵のお客さんだよ。さあ、入って。」

小さなお家の中に、ぴよんぴよん⁴⁶とうさぎさんが入って来ました。

「あら、うさぎさんだったの！おはよう。」

37ぴゅっと: pfeifend (lautmalerisches Wort)

38いれる: hier: (Tee) machen

39かな: ich frage mich, ob

40ノック: "knock", anklopfen

41おと: Ton, Geräusch

42おきゃくさん: Gast (auch: Kunde)

43うさぎ: Hase

44いそいで: eilig, schnell

45さいしょ: der Erste, der Allererste

46ぴよんぴよん: hier: hoppelnd (lautmalerisches Wort)

「おはよう、シマリスちゃん。僕はにんじん⁴⁷を持って来たよ。」

「にんじん？」

「うん、お日さまのホットケーキを作るなら⁴⁸、オレンジ色にしなくちゃ！」

「まあ、素敵！ありがとうございます、うさぎさん。」

コンコンコンコンコン。

つぎ おきゃく き
次のお客さんがやって来ました。

「はい、今行きます！」

ドアを開けると、めんどり⁴⁹さんが立っていました。

「おはよう、シマリスくん！招待状^{しょうたいじょう}ありがとうございます。」

「おはよう、めんどりさん！来てくれてありがとうございます。」

「もうみんな来てる？めんどりなのに、寝坊^{ねぼう}⁵⁰しちゃった。」

だいじょうぶ
「大丈夫！まだうさぎさんだけだよ。」

よ あさいちばん たまご も き つく おい
「良かった！朝一番の卵を持って来たよ。ホットケーキを作るなら、美味し

たまご つか
い卵を使わなきゃ。はい、どうぞ。」

「わあ、美味しそう！ありがとうございます、めんどりさん。さあ、入って。」

コンコン。

きやく き
次のお客さんがやって来ました。

「はい、今行きます！」

あ だれ
ドアを開けると...誰もいませんでした。

「あれ？どなたですか？」

きやく さが
シマリスくんは、きよろきよろ⁵¹とお客さんを探しました⁵²。

「ここです！シマリスさん！ここです！」

47 にんじん: Karotte

48 なら: falls, wenn

49 めんどり: Henne, Huhn

50 ねぼうする: spät aufstehen

51 きよろきよろ: unruhig herumblicken

52 さがす: suchen

ちい こえ み まえ と
小さな声⁵³がして、よく見ると、ハチさんがドアの前を飛んでいました。

「ハチさん！ごめんね、気がつか⁵⁴なかった！来てくれてありがとう。」

しょうたいじょう じょおう とど
「招待状⁵⁴、ありがとうございます。女王さま⁵⁴に、はちみつ⁵⁵を届けなさい
い はるいちばん
と言われました⁵⁶。春一番のはちみつです。どうぞ。」

おい はい はい
「わあ、美味し⁵⁷そう！ありがとう、ハチさん。さあ、入⁵⁸って、入⁵⁸って。」

ドンドン⁵⁷！

つぎ きやく き
次のお客⁵⁹さんがやって来ました。

いまい
「はい、今行⁶⁰きます！」

あ おお た
ドアを開けると、大きなうし⁵⁸さんが立⁶¹っていました。

しょうたいじょう
「おはよう、シマリスくん！招待状⁶¹ ありがとう。」

き
「おはよう、うしさん！来てくれてありがとう。」

しんせん ぎゅうにゅう も おい
「新鮮な⁵⁹牛乳⁶⁰を持ってきたよ。美味しいよ。」

「わあ、ありがとう、うしさん。」

リビングから、シマリスちゃん⁶¹がやって来ました。

「おはよう、うしさん！」

「おはよう、シマリスちゃん。ホットケーキ、楽しみ⁶²だね！」

わたし なか いえ なか
「うん、私⁶³もうお腹⁶⁴ペコペコ！あのね、うしさん、家の中はせまくて、もう
はい そと おも はこ
入れないの。お外⁶⁵でパーティーをしようと思う⁶⁶んだけど、テーブル⁶⁷を運⁶⁸んで
くれるかしら⁶⁹？」

そと てんき
「いいよ。外⁷⁰はいい天気⁷¹だもんね！」

53 ハチ: Biene

54 じょおう(さま): Königin

55 はちみつ: Bienenhonig

56 言われる: Passiv von 言う, "mir wurde gesagt"

57 ドンドン: Geräusch von dumpfem, schwerem Klopfen (lautmalerisches Wort)

58 うし: Kuh

59 しんせん: frisch

60 はこぶ: tragen, bewegen, transportieren

61 かしら: hier: Fragewort (Frauensprache)

こうして⁶²、みんなはホットケーキを作り始めました。
大きなボールに、にんじんをすって、卵^{たまご}を割って^わ⁶³、はちみつと牛乳^{ぎゅうにゅう}を入れました。シマリスくんとシマリスちゃんが、一生懸命^{いっしょうけんめい}⁶⁴スプーンでかき混ぜました^ま⁶⁵。ぐるぐるぐるぐる⁶⁶。

「わあ、良いにおい！」

「美味しそう！」

みんなはボールの周りに集まって^{まわ}^{あつ}⁶⁷、ニコニコしながら言いました。すると⁶⁸そこへ、ピンク色の花びらが一枚落ちました。

そう、春風さんの登場^{とうじょう}⁶⁹です。

「やあ、みんな！遅れて^{おく}⁷⁰ごめんね。ホットケーキはもう焼けた^や⁷¹？」

「春風さん！ううん、まだだよ。」

「春風さんは、何を持って来てくれたの？」

「僕はお花を持ってきたよ。パーティーだから、可愛くしなくちゃ！」

そう言うと、春風さんはふーっと息を吹いて、ピンクや白、黄色、水色^{みずいろ}⁷²の花びらを飛ばしました⁷³。

さあ、これでホットケーキパーティーの準備が出来ました…とりたいところ⁷⁴ですが、あれ？まだ何かが足りません⁷⁵ね？

62 こうして: hier: und dann...

63 わる: hier: (Eier) zerteilen

64 いっしょうけんめい: mit ganzer Kraft, mit ganzer Energie

65 まぜる: umrühren, vermengen

66 ぐるぐるぐる: Geräusch des Umrührens

67 (Im Kreis) um etw. herum versammelt sein

68 すると: dann, darauf

69 とうじょう: der Auftritt

70 おくれる: sich verspäten

71 やける: hier: backen

72 みずいろ: Himmelsblau (wörtlich: Wasserblau)

73 とばす: fliegen lassen

74 と言いたいところですが: ... das würde ich gerne sagen, aber...

75 足りない: fehlen

その時です。森の中から小さな女の子が歩いてきました。

「おはようございます、森のみなさん。」

女の子は丁寧⁷⁶に挨拶⁷⁷をすると、ぴよこん⁷⁸とお辞儀⁷⁹をしました。

「おはよう。」森のみんなも挨拶をしました。

「君は誰？迷子⁸⁰になったの？」

春風さんが、心配そうに聞きました。

「私、けい子。たんぼぼ⁸¹を飛ばして遊んでいたら、風に乗って、この葉っぱが飛んできたの。」

春のホットケーキパーティー

お日さまみたいにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキを作ろう！

日時：今日

場所：シマリスくんの家

お願い：材料を持ってきてください

「あっ！」春風さんが驚いて⁸²叫びました⁸³。

「いち、に、さん、し…本当だ！四匹しか⁸⁴いない！僕、途中で⁸⁵招待状を落とした⁸⁶んだ！」

「あらあら⁸⁷。じゃあ、けい子ちゃんが五人目のお客さんね。」

76 ていねいに: höflich

77 あいさつをする: grüßen

78 ぴよこん: "Geräusch" beim Verbeugen; (niedlich)

79 おじぎ: Verbeugung, Verneigung

80 まいごになる: sich verirren, vom Weg abkommen

81 たんぼぼ: Löwenzahn

82 おどろく: erstaunt sein

83 さけぶ: rufen (auch: schreien)

84 しか...ない: nicht mehr als..., bloß

85 とちゅうで: unterwegs, auf halbem Weg

86 おとす: etw. fallen lassen

87 あらあら: (beschwichtigend)

シマリスちゃんはニコニコしながら言いました。

「本当？ 私わたしもホットケーキ、食べても良いの？」

けい子ちゃんこは、びっくりして聞きました。

「もちろんだよ！ さあ、そこに座すわって。」

「あのね、私わたし、材料ざいりょう持もって来たの。もしかしたら⁸⁸、私わたしもパーティーに行けるかなって思おもって。」

そう言いって、けい子ちゃんこが取り出とした⁸⁹のは、小麦粉⁹⁰の入いった大きな袋⁹¹でした。

「いただきまーす！」

ろっぴきろっぴき どうぶつどうぶつ はるかぜはるかぜ ひとりひとり おんなおんな ここ おおおお こえこえ もりもり ひびひび
六匹の動物たちと春風さん、それに一人の女の子の大きな声が、森に響きました⁹²。

お皿さらの上うえには、ホットケーキのタワー⁹³が出来ていました。

太陽たいようみたいにまんまるで、ふわふわで、あったかいホットケーキ。

みんなつくで作はったホットケーキは、春の味⁹⁴がしました。

88 もしかしたら: möglicherweise, vielleicht

89 とりだす: entnehmen, hier: hervorholen

90 こむぎこ: Weizenmehl

91 ふくろ: Tasche, Tüte, Sack

92 ひびく: erschallen, laut hörbar sein

93 タワー: "tower", Turm

94 あじ: Geschmack, Aroma